

# ナショナル・レジリエンス・コミュニティ の取組状況について

令和2年3月23日

内閣官房 国土強靱化推進室



### 概要

災害に強くしなやかで将来に明るい希望を持てる日本であるために、平時より、防災や減災など、様々な分野で活動されている方々が活動交流する場

### 経緯等

- 平成28年2月にナショナル・レジリエンス・コミュニティ構築に向けてのキックオフ・ミーティングを実施
- 平成28年4月に民間有志によりFacebookを活用した交流の場を通称「レジリ学園」として開設
- 平成28年5月に「レジリ学園」の顔の見える交流の場として「レジリナイト」の活動を開始
- 平成28年9月から国主催の国土強靱化ワークショップを開始

### 活動

#### 民間の活動（現在では、東京校・関西校・広島校で以下の活動を実施）

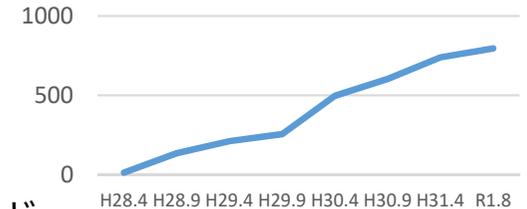
##### ○レジリ学園（Facebookを活用した交流の場）

・フェイスブックによる防災・減災に興味・関心がある方々の情報交換・交流など

##### ○レジリナイト（顔の見える交流の場）

・月1回程度、会議室等で防災・減災に興味・関心がある方々の情報交換・交流など

レジリ学園参加者数



活動と活動が触発され、新たな活動の創造を促す

#### 国主催の活動

##### ○国土強靱化ワークショップ

・防災・減災活動に取り組んでいる方や防災・減災に関心を持っている方を対象に、自主的な活動、交流を広げていくための対話型ワークショップを開催（令和元年度は東京3回、札幌、神戸、広島で、計6回開催）



アイデアまとめ

ネットワーキング

# 令和元年度国土強靱化ワークショップ

9月(第1回) 防災・減災の地域リーダーを全国から東京に招集、活動計画(マイプラン)検討  
 9月～12月(第2～5回) 全国各地域で国土強靱化の情報交流・活動触発のワークショップ開催  
 2月(第6回) 第1回参加の地域リーダーの活動報告を中心とするワークショップ開催

## 第1回(R1. 9.28 東京) 国土強靱化WS「地域リーダー募集」

防災・減災に取り組んでいる皆さん! 新たな交流や気づきのために、東京に集い、活動・ネットワークを広げませんか?



公益財団法人市民防災研究所理事  
池上三喜子氏



マイプラン検討  
(グループワークと発表)



マイプラン宣言



全国から集まった地域リーダーたち

## 第2回(R1.10.5 北海道)

### 「レジリエンス×コミュニティ」

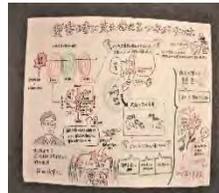
災害時に支え合えるつながりをつくろう



北海道大学特任教授  
岡田成幸氏



参加者対話



アイデアまとめ



アイデア検討



アイデア発表



ネットワーキング

## 第3回(R1. 10.26 東京)

### 「レジリエンス×コミュニティ」

大規模災害に備えしなやかなつながりをつくろう



静岡県弁護士会災害  
対策委員会委員  
永野海氏



グループワーク・発表



被災者生活再建カード体験



ネットワーキング

# 令和元年度国土強靱化ワークショップ

国土強靱化ワークショップの参加者は、令和元年度開催全6ワークショップで、延べ168名。  
各回で多様な人々の、防災・減災に関する情報交流・行動のきっかけとしていただく

## 第4回 (R1.11.16 神戸) 「レジリエンス×コミュニティ」 災害経験を継承し、しなやかなつながりをつくろう



兵庫県立大学准教授  
阪本真由美氏



福祉避難所シミュレーション体験



アイデア検討



アイデア発表



ネットワーキング

## 第5回 (R1.12.14 広島) 「レジリエンス×コミュニティ」 多様な世代が参加する、しなやかなつながりをつくろう



兵庫県立大学教授  
木村玲欧氏



参加者対話



アイデアまとめ・検討(グループワーク)



アイデア発表



ネットワーキング

## 第6回 (R2.2.15 東京) 「レジリエンス×共生」 【マイプラン成果報告とこれからプラン検討】

気象予報士 宇野沢達也氏



マイプラン活動報告



アイデア検討



これからプラン発表

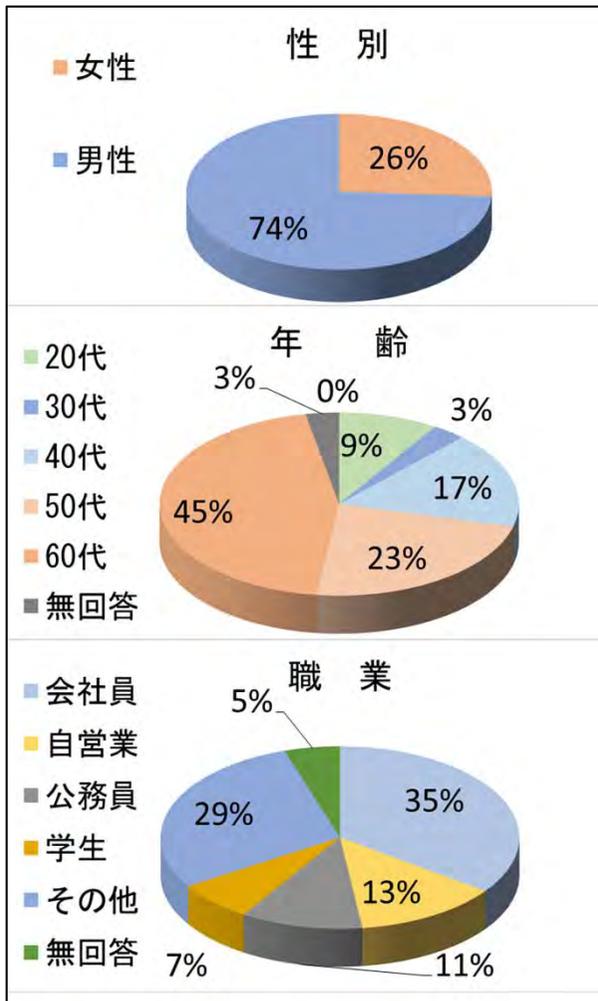


ネットワーキング

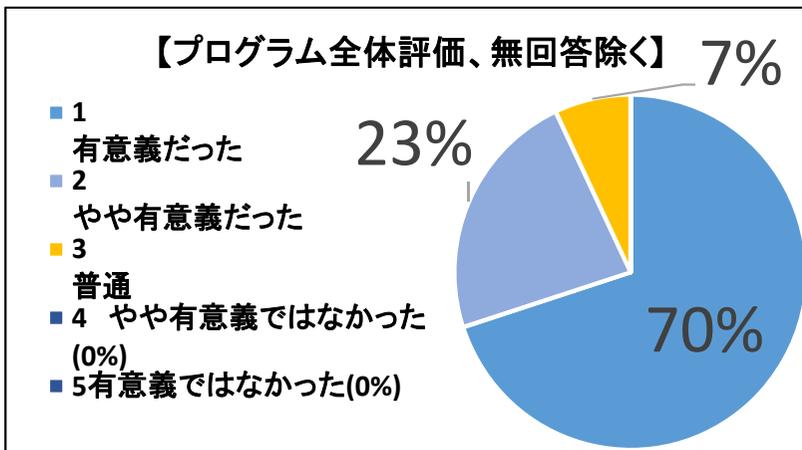
# 令和元年度国土強靱化ワークショップ【理解度調査結果】

- 国土強靱化ワークショップ参加者(延べ168名)は、多様な年齢、職業の方々。
- 参加の感想は、9割以上が有意義又はやや有意義と回答。今後の意向として、8割以上が「国土強靱化ワークショップ」参加、約8割が「レジリエーションのイベント・オンライン等」参加を希望。
- 今後の「国土強靱化」の取組にあたっての新たな視点について、約7割が「人材育成」、5割以上が「被災者の生活支援等」と「官民連携」、4割以上が「事前復興の取組」を重要と回答。

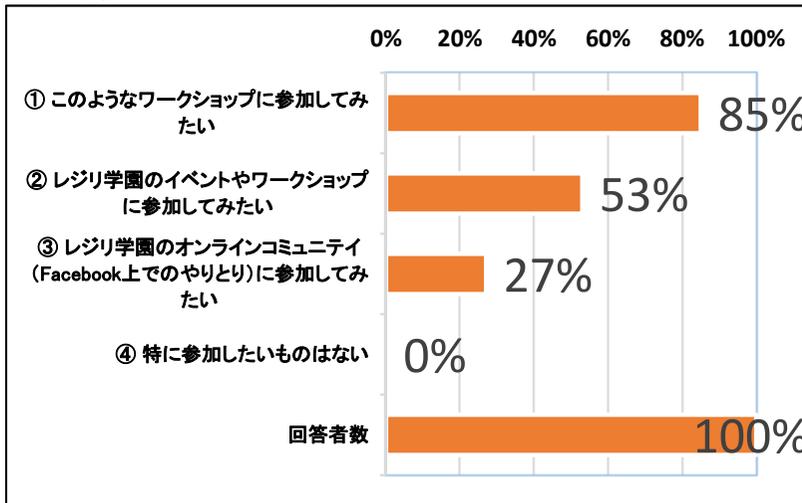
国土強靱化WSの参加者の属性



国土強靱化WSの参加した感想



今後、参加してみたい取組



国土強靱化の取組の新たな視点

